

Ⅶ 救急医療情報コントロール事業



VII 救急医療情報コントロール事業

茨城県より当事業を受託し、昭和53年8月に事業を開始した。

当事業は、コントロールセンターを主軸とし、救急医療機関等からの情報収集や県内消防本部への情報の提供などを行い、救急搬送時の円滑化・迅速化を図っている。また、県民からの電話等による問合せに対し、救急医療機関等の案内を行っている。

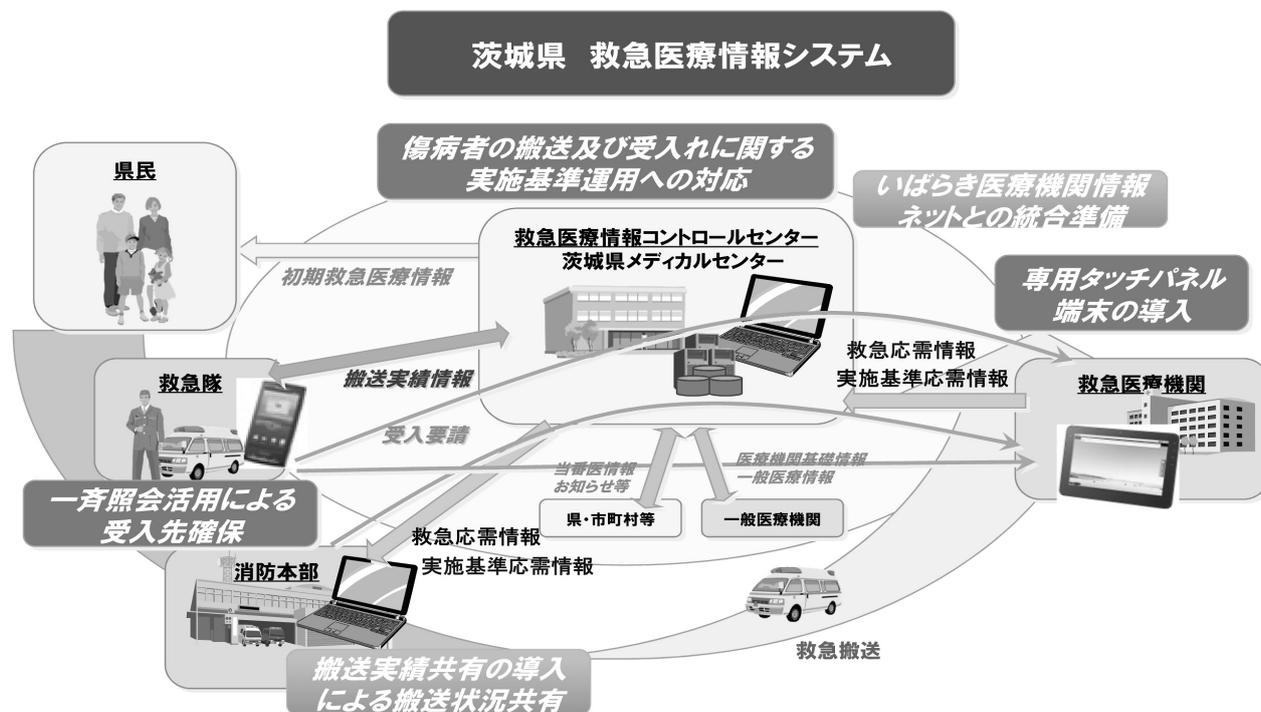
関係者向けには、医療連携支援情報、広域災害情報、周産期・新生児救急医療情報等の提供をしている。

平成23年10月にシステムのリニューアルを行い、各救急医療機関に専用タッチパネル端末を導入し、消防本部には、新たな情報として、今までの救急応需情報のほかに、救急搬送受入実施基準の症状別の応需情報（実施基準応需情報）を救急告示医療機関等から収集し、救急搬送に対応した情報の提供を速やかに行えるようにした。また、一斉照会システムを導入し、搬送先医療機関を探し始めてから10分たっても収容先が見つからない場合、救急告示病院等に対して一斉に受け入れ要請を行うことができるシステムを整備し、迅速に搬送できるようにした。

平成30年9月には、懸案であったシステム更新を県が実施した。また、同時に、休日と夜間については民間コールセンターを活用した、おとな向けの医療電話相談（#7119）事業を開始し、医療相談と病院案内をひとつの電話で行える体制が図られた。これにより、10月1日からは、当センターにおける病院案内業務については、平日、月曜から土曜までの9時から17時30分までに縮小したところである。

なお、平成31年4月からは#7119事業が24時間化されたことにより、事業が一元化され、当センターでの業務はすべて終了した。

1 システム全体の流れ



2 参加機関と内容

機 関 名	内 容
コントロールセンター	<ul style="list-style-type: none"> 救急告示医療機関等や一般の医療機関から実施基準応需情報・救急医療情報・医療情報等を収集し、救急告示医療機関等や一般の医療機関及び消防本部に提供 県民へ電話による救急医療機関の案内（24時間対応） システムホームページ内にて、当番医情報等を公開（携帯電話にも対応） 広域災害情報システムの運用（厚生労働省の広域災害・救急医療情報システムと連携し、災害時の医療機関の支援情報・ライフライン情報等の収集・提供を実施） 周産期・新生児救急医療情報の収集（13ヶ所）及び医療機関への情報提供
消防本部	<ul style="list-style-type: none"> 端末装置より応需可能な医療機関を検索することにより、円滑な救急搬送を実施 救急協力医療機関等に対し、診療可能を確認のうえ、変更情報を入力
三次・二次救急医療機関・救急告示医療機関等	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療応需情報、実施基準応需情報及び広域災害情報の提供 医療機関基礎情報の提供 医療連携情報の利用
救急協力医療機関	<ul style="list-style-type: none"> インターネット網を利用して、パソコンから入力又は消防本部からの電話による応需状況の問合せに応じ、救急医療情報を提供 医療機関基礎情報の提供
一般医療機関	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関基礎情報の提供 医療連携情報、救急医療情報の利用
休日夜間急患センター・在宅当番医療機関	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ決められている当番医診療スケジュールに従い、夜間・日曜日・祝日等に診療
当番関係市町村・医師会	<ul style="list-style-type: none"> 当番医診療スケジュールの提供

※ その他の機関として、県・市町村（上記以外）等行政機関、医師会（上記以外）が参加している。

3 提供情報

提 供 先	情 報 内 容
県民向け情報	今診てもらえるお医者さん情報（携帯電話でも提供）
	休日夜間当番医情報（携帯電話でも提供）
	小児輪番情報
	外国語での対応可能な医療機関情報（英語表記）
関係者向け情報	救急医療応需情報
	実施基準応需情報
	医療連携支援情報
	当番医情報
	周産期・新生児救急情報
	広域災害救急医療情報

4 救急医療情報システムの運営状況

(1) システム登録医療機関等

告示等情報収集施設（告示及び二次協力）97ヶ所，協力等情報収集施設（協力及び電話収集）173ヶ所，一般情報収集施設1,329ヶ所，歯科診療所1,406ヶ所，休日夜間急患センター12ヶ所，在宅当番医352ヶ所の登録医療機関から救急医療情報を収集している。

※ 協力等情報収集施設とは，告示等情報収集施設以外の医療機関で，システムに参加いただいている医療機関を示す。

	(ヶ所)					(平成30年9月30日現在) (ヶ所)	
	告示等情報 収集施設	協力等情報 収集施設	一般情報 収集施設	歯科診療所	計	各市町村より診療日程収集	
病院	93(1)	36(△1)	46(0)	0(0)	175(0)	休日夜間 急患センター	在宅当番医
診療所	4(0)	137(△12)	1,283(7)	1,406(6)	2,830(1)	12(0)	352(8) 他132は，告示・協力等情 報施設であり，さらに当番 を行っている施設
計	97(1)	173(△13)	1,329(7)	1,406(6)	3,005(1)		

※ ()内は，前年度との比較増減

(2) コントロールセンターにおける医療機関案内状況

① 年度別案内件数

コントロールセンターにおける案内件数は，昨年度より19,198件減の24,389件であった。(件)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	47,214	46,332	47,099	45,195	43,587	24,389
前年度増減	△2,158	△882	767	△1,904	△1,608	△19,198

② 月別案内状況

案内件数は，9月まではセンターで24時間案内を行っていたが，10月より日曜・祝日・夜間は民間のコールセンターで行うこととなったため減少している。

(件)

年度	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成29年度		3,284	4,064	3,064	3,794	4,601	3,460	3,054	2,990	4,092	4,940	3,242	3,002
平成30年度		3,211	3,895	2,899	3,726	4,794	3,377	434	368	374	568	408	335

③ 時間帯別・診療科別案内状況

案内件数を時間帯別に見てみると，夜間帯が9,164件と最も多い時間帯となっている。また，診療科別に見ると，小児科が5,594件と最も多く，次いで内科が4,815件と多かった。前年度も同様の傾向であった。

ア 時間帯別案内件数

(件)

年度	時間帯	午前6:00～12:00	午後12:00～18:00	夜間18:00～24:00	深夜0:00～6:00
平成29年度			8,475	12,601	18,233
平成30年度			4,300	6,218	9,164

※ 平成30年度は9月30日までの件数です。

イ 診療科別案内件数

(件)

年度	科目	小児科	内科	整形外科	外科	耳鼻咽喉科	脳神経外科	皮膚科・泌尿器科	その他
平成29年度		12,135	10,122	7,003	4,029	2,134	2,343	1,750	4,071
平成30年度		5,594	4,815	3,729	2,152	1,007	1,255	1,165	2,185

※ 平成30年度は9月30日までの件数です。

④ 医療機関を案内できなかった状況

案内できなかった件数は年間で576件あった。事由別では、「様子を見る」が220件と最も多く、次に「近隣に該当機関なし」が198件と多かった。また、診療科別では耳鼻咽喉科が88件と最も多く、次いで内科の87件となっている。

ア 事由別不案内件数

(件)

年度	事由	近隣に該当機関なし	様子を見る	自分で探す	かかりつけ医へ照会	その他
平成29年度		317	446	95	135	47
平成30年度		198	220	44	68	46

※ 平成30年度は9月30日までの件数です。

イ 診療科別不案内件数

(件)

年度	科目	小児科	耳鼻咽喉科	眼科	皮膚科・泌尿器科	整形外科	内科	産・婦人科	脳神経外科	外科	歯科口腔外科	その他
平成29年度		185	167	112	63	147	142	31	53	48	34	58
平成30年度		81	88	81	45	86	87	7	24	19	24	34

※ 平成30年度は9月30日までの件数です。

⑤ ゴールデンウィーク・お盆及び年末年始の案内状況

ゴールデンウィーク・お盆期間中の案内件数は、ゴールデンウィーク2,419件、お盆1,397件であった。

ア ゴールデンウィーク

(件)

年度	月日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日
平成29年度		87	321	251	68	135	425	392	366	252
平成30年度		161	300	326	107	131	385	390	393	226

イ お盆

(件)

年度	月日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日
平成29年度		364	366	362	195
平成30年度		432	398	342	225

5 消防本部の運営状況

(1) 消防本部における応需情報検索状況

① 時間帯別応需情報検索状況

消防本部における総検索回数は132,087回となり、前年度（281,035回）と比べ149,848回の減となった。

(回)

年度	時間帯	午前6:00～12:00	午後12:00～18:00	夜間18:00～24:00	深夜0:00～6:00
平成29年度		88,960	70,664	88,563	33,748
平成30年度		42,535	32,940	42,423	14,189

※ 平成30年度は9月25日までの件数です。

② 種類別応需情報検索状況

種類別に検索状況を見てみると、一般応需状況モニター（自動更新検索システム）が70,352回と最も多く、次いで実施基準応需情報モニター（自動更新検索システム）が52,150回と多かった。

(回)

年度	項目	一般応需 情報検索	一般応需 状況モニター	実施基準応需 情報モニター	病院群 輪番検索	医療機関 検 索	医療機能 検 索
平成29年度		14,427	155,156	107,717	3,961	499	175
平成30年度		7,338	70,352	52,150	1,900	267	80

※ 平成30年度は9月25日までの件数です。

(2) 消防本部における医療機関案内状況

① 年度別案内状況

(件)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	15,637	16,797	17,579	18,448	15,881	6,728
前年度増減	△1,604	1,160	782	869	△2,567	△9,153

※ 平成30年度は8月31日までの件数です。

② 月別案内状況

(件)

年度	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成29年度		1,289	1,576	1,071	1,494	1,691	1,177	1,172	1,099	1,335	1,665	1,210	1,102
平成30年度		1,057	1,391	1,142	1,429	1,709							

※ 平成30年度は8月31日までの件数です。

(3) 一斉照会利用状況

一斉照会の利用状況は24件ありました。

(件)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成29年度	6	7	2	3	5	5	7	5	6	10	10	8
平成30年度	9	1	5	4	2	3						

※ 平成30年度は9月25日までの件数です。

6 医療機関の診療応需状況

診療応需状況を曜日別・時間帯別に見てみると、夜間帯及び日曜・祝日の応需率が、通常診療時間外となるため低くなっている。

曜日別・時間帯別医療機関診療応需状況

(%)

時間帯 \ 曜日	日曜・祝日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
日中帯10時	38.7	73.5	74.0	72.2	72.8	74.5	62.2
夜間帯20時	37.2	39.3	39.5	40.5	40.2	40.3	39.0

※ 平成30年度は9月25日までの件数です。

7 インターネットによる情報利用状況

インターネットの利用状況について、PC向けページ及び携帯向けページのログイン数は736,460件ありました。また、各メニューへのアクセス総数は306,450件あり、前年度に比べ41,276件の増となった。

県民向けページ利用状況 (Web, 携帯 Web ページのログイン数と各メニューへのアクセス総数)

(件)

年度 \ 項目	ログイン数(トップページ)			各メニューへのアクセス総数		
	Web	携帯Web	計	Web	携帯Web	計
平成29年度	870,870	90,192	960,979	216,646	50,528	265,174
平成30年度	542,916	193,544	736,460	96,019	210,431	306,450

※ 平成30年度は9月25日までの件数です。